

#### 4. 福岡市内の公共用水域における LAS の調査結果について

環境科学課 田辺 智子・山下 紗矢香・豊福 星洋  
松尾 友香

##### 第 18 回水環境学会シンポジウム

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS）は、家庭用洗剤として多く使用されてきた物質で、水生生物への影響が懸念されており、平成 25 年 3 月に水生生物保全環境基準項目に追加された。これに伴い、福岡市では平成 25 年度から市内の河川および博多湾における LAS の水質実態調査を開始している。

平成 25 年度から平成 26 年度における調査の結果、年平均値が生物特 A 類型の環境基準値を超過した地点は存在しなかったが、河川において常態的に他地点より高い濃度である測定地点が存在した。

同族体の濃度比に着目すると、ほとんどの地点及び測定回において、C11, C12, C10, C13 の順に濃度が高く、C14 はすべての地点、調査回について定量下限値未満であった。